

今後の日程

- (6月)
- 6/11 第37回全国人権保育研究集会
第1回企画運営委員会(米原市)
 - 6/14 第4回湯浅支部青年部狭山学習会
(地域ふれあいサロンだんらん)
 - 6/19 映画「SYAMA みえない手錠をはずすまで」上映会

(新宮市)

- 6/23 狹山ピラ統一行動
- 6/26 和歌山の部落史編纂会総会
(人権啓発センター)
- 6/28~29 部落解放全国保育活動者会議
(ホテルサンルート彦根)

(各支部大会)

- 6/14 田辺
- 6/21 湯浅・女性部
- 6/25 古和田・女性部
- 6/27 那賀・女性部



追悼式典中の池田副委員長

全員入堂、開会の辞の後、1時間あまり厳かに読経されるなか、参拝・焼香した。宗団の代表として吉井人で参加した。

萬民平等差別戒名追善法会が5月7日、高野山の大伽藍金堂でとりおこなわれ、県連より池田清郎・副委員長(中央執行委員)と書記局2人で参加した。

惠貴・総務部長は「この追善法会は今年で31回目になる。仏教の教えにはんする『差別戒名』が全国的に存在したことへの反省に立ち、部落差別・人種差別などすべての差別撤廃にむけ、今後もとりくむ」と

拡大全国狭山活動者会議・狭山住民の会全国交流会

からは「この法会が長年にわたり、おこなわれていることへの敬意と感謝の意を表する。最近では部落への忌避意識から起ころる差別事件が多発し

議・狭山住民の会全国交流会が4月7日、東京・日本教育会館でひらかれ、和歌山県連から2人が参加、全国から約80人の活動家が集まつた。

開会あいさつで、組坂繁之・中央執行委員長と庭山英雄・狭山市民の会代表は、検察の証拠ねつ造と袴田厳さんの即日釈放に言及した袴田事件の再審開始決定の画期的意義を説くとともに、安倍政権のもとでの再審棄却の動きに油断せず闘おうと提起。「第3次再審は今年が最大、最後の山場になるかもしない。全力をあげて闘い抜き、今年こそなんとしても勝利し

【和歌山市】

第85回メーデー和歌山

【紀北】

和歌山支局

各地でメーデー ひらかれる

ている(Y住宅販売会社差別事件、寺院過去帳の開示問題など)。社会的に大きな影響力をもつ宗教関係の

みなさまには、今後ともさまざまなりくみをすすめさせていただきたい」と述べた。

明がおこなわれ、最後に、西島藤彦・中央書記長が、草の根での闘いの強化と全

力で闘う決意を表明し、集会のまとめと閉会あいさつをおこなつた。

議会の総力を結集し、月例会に立ってその成果を地域に拡げていくとあいさつされた。その後、スローガンを

つづいて、片岡明幸・中央狭山闘争本部長が基調提案をおこない、映画「SYAMA」の金聖雄監督もかけつけ、全国で開催されている上映会の報告とさらなる上映協力のアピールがあった。

14人から活動報告や決意表



和歌山城をでてデモ行進



紀北地方ブロックのようす

支局がらの お知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支局でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思います。支局活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先)〒640-8314